



ライフアートコミュニティ佐保の里

通所介護・訪問介護、看護・居宅介護支援・配食サービス

ISO 9001
BUREAU VERITAS
Certification

ディサービスセンター佐保の里

〒630-8105 奈良市佐保台2丁目902-241

電話：0742-70-5020

青山ディサービスセンター

〒630-8101 奈良市青山4丁目3番

電話：0742-23-1020

菅原ディサービスセンター

〒631-0842 奈良市菅原町298-1

電話：0742-53-2020

新大宮ディサービスセンター

〒630-8115 奈良市大宮町3丁目4-18

電話：0742-30-3560

ホームページ <http://www.lifeartcommunity.com>

佐保の里たより



2018年度も佐保の里を

よろしくお願い申し上げます



2018年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、「佐保の里」にご支援とご理解を賜り、改めて心より御礼申し上げます。
皆様方のお力添えをもちまして、本年も無事新年を迎えることができました。

ライフアートコミュニティは、今年で創立13年目を迎えます。

佐保の里、青山ディサービス、菅原ディサービス、新大宮ディサービスの4施設、
そして、訪問介護事業、居宅介護支援事業と6部門に加え新たな事業として

訪問看護、配食サービス事業も始めさせて頂き、より幅広く、地域に密着した福祉施設へと成長させて頂くことができました。
部門拡張に伴い社員も常備100名を越える環境の中で、「サービスの質」を高めるべく職員に対する教育にも力を入れていき、顧客満足の向上を目指すとともに「安心・安全」そして「癒し」の空間を提供できるような施設作りを目指して参ります。
今後の計画としましては、ご利用者様やご家族様のご要望にお応えできる宿泊施設開設に向け取り組んでおります。
地域全体の中に溶け込み一丸となって地域を活性化させる取り組みも積極的に具現化できればと考えております。

2018年も統括部長はじめ、社員一同、ご利用者様やご家族様、地域の皆様方に喜んでいただけるような施設を目指して日々邁進してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

- 一、我々は地域社会に密着し、介護を望む又必要とする生活者に対し、生きる喜びと健康を守る為に限りない努力を重ねる
- 一、我々は人類、社会に対し、人として又企業として公的な使命が何かを大切に考え、私利私欲を廃し、誇りをもって具体的に貢献し続ける
- 一、我々は我々の生活を支えるべく企業発展を前向きかつ真剣に考え、果てしなく行動し続ける

理念

<http://www.lifeartcommunity.com>

体の
健康

心の
健康

佐保の里
理念

体の
癒し

心の
癒し

理事長 長田 清彦

明けましておめでとう ごきげんよう

旧年中はご利用者様、ご家族様、地域の皆様ならびに関係者各位の皆様のご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

センター長を拝命して半年が経ちました。至らぬ点多々ございますが、理念に掲げている安心と安全、健康と癒しを提供して参りたい所存です。またご利用者様だけでなく、職員も生き甲斐を持つことができる介護施設を目指していきます。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



センター長 上東 剛志

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます



昨年中はご利用者様、ご家族様、関係各位の皆様方にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

青山デイサービスセンターは開設より今年で9年目に入ります。昨年は、青山地区の夏祭りに参加させて頂いたり、青山デイサービスセンターで住民の方々にも参加して頂ける餅つき大会を実施いたしました。今後も何かお役に立てるように地域に密着し、青山デイサービスセンターが出来ることを模索してまいります。これからも、職員一同努力して参ります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



センター長 谷本 俊宏

居宅介護支援事業所

昨年中はご利用者様、ご家族様、地域の皆様、地域包括支援センターの方々のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

居宅介護支援事業所では10月より4名のケアマネジャーで皆様のご希望に添えるように対応させて頂いております。

今後ともご利用者様との信頼関係を構築して行きながら、これからもより良い在宅生活の維持、向上のために支援して参る所存です。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

居宅介護支援事業所 管理者 砂月 千鶴香

訪問介護事業所

旧年中は佐保の里の訪問介護にご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。
ご利用者様、ご家族様と絆を深め、満足のいくサービスを提供できるように職員一同、頑張ってお参りますので、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

訪問介護事業所 管理者 杉元 浩美

訪問看護事業所

旧年中は格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。

昨年5月に訪問看護ステーションをオープンさせていただきました。

安心して在宅生活を送っていただけるように24時間、質の高い看護サービスを提供できる訪問看護ステーションを目指して、頑張ってお参ります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

訪問看護ステーション「佐保の里」

管理者 中嶋 ひろみ

菅原デイサービスセンター



あけましておめでとうございます

菅原デイサービスセンターもおかげさまで今年の6月で5年目を迎えます。私たちは、ご利用者様の要介護度が改善し、生きる喜びと、自信、健康を取り戻せるようにスタッフ一同力を合わせ精一杯支援させていただきます。

そして今後はますます地域の皆様から愛され、信頼されるデイサービスを目指してがんばってまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

菅原デイサービスセンター 酒井 賢一



新大宮デイサービスセンター



あけまして おめでとうございます

新大宮デイサービスは5年目の春を無事に迎えることができました。昨年、利用定員が30名から35名になり、より多くのご利用者様にご利用いただけるようになりました。

それに伴い、ユニークで心優しい職員も加わり、家庭的な雰囲気の中にも活気のあるデイサービスを目指しております。

2018年がワンダフルな
1年になりますように



今年も、ご利用者様とご家族様に寄り添い、少しでも不安やお悩みを軽減できるよう向き合わせていただきたいと思います。介護を取り巻く環境は今後も厳しく変化することが予想されますが、ご利用者様の多様なご希望にも寄り添えるように、職員一同より一層の努力をしてみたいと思いますので、今後とも新大宮デイサービスをよろしくお願い申し上げます。

新大宮デイサービスセンター 宮本 友善

新年おめでとうございます

昨年中は各事業のご利用者様・ご家族様、居宅介護支援事業所様、地域の皆様方のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年7月にライフアートグループ4番目の事業として「配食サービス」を開業いたしました。在宅介護を支える事業として、より地域への貢献と地域密着、またお一人お一人の「**こころとからだに美味しいお弁当**」をコンセプトに、配食のふれ愛3つのこだわり(①栄養バランスへのこだわり ②食のたのしみへのこだわり ③安心・安全へのこだわり)を持って、お弁当は直接ご利用者様への手渡しを基本に、高齢者様の孤独感・不安を和らげ、ご家族様が安心していただけるようにお手伝いさせていただきます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



掲 示 板



ライフアートグループ合同忘年会を開催

毎年開催させて頂いております「ライフアートグループ5社」の合同忘年会を平成29年12月15日に奈良ロイヤルホテルにて開催いたしました。

今回はお忙しい中、日頃お世話になっておりますお取引先、銀行関係の皆様多数ご出席いただき、総勢160名に及び盛大に開催することが出来ました。日頃ライフアートグループを支えてくださっています、関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

余興では、ライフアートコミュニティの各センター毎に発表されたパフォーマンスも、年々完成度が増しておりチーム力が光った忘年会になりました。

平成30年もライフアートグループ5社を宜しくお願い申し上げます。



職員研修会実施

ライフアートコミュニティ佐保の里では、将来を担う職員の人材育成を重視し、計画的に研修を実施しています。平成29年度は、「リーダーシップと仕事の再構築」をテーマに、外部より講師をお招きして正社員、パート職員30名が、2グループに分かれ各3日間実施しました。

今回の研修に2名の外部講師にご協力いただき、「人生と仕事のキャリア設計」では、目的意識の大切さ、やり抜く力、信頼を高めるコミュニケーションについて、また「レジリエンス」では、困難を乗り越える力、ストレスに負けないしなやかな心を作るためポジティブ心理学から、感情のコントロール、マインドフルネス、自己効力感等をグループ討議を行い、参加者各自がこれからの仕事のやり方、感情と心の持ち方等について学ぶことが出来ました。



11月14・15日実施「仕事のキャリア設計」研修



12月6・7日実施「レジリエンス」



お餅つき大会

地域の方々との交流

(佐保の里グループ4施設での恒例行事)

今年も恒例の佐保の里各センターにて「お餅つき大会」を行いました。今年は感染症の流行の気配があるものの昨年よりも穏やかに推移しているため、2年ぶりにつきたてのお餅をぜんざいにしたり、きな粉をまぶして餅つき大会に参加された近隣の方々に召し上がって頂きました。



佐保の里



佐保の里の餅つきは時折雪のちらつくあいにくの天候になりましたが、多くの子供連れのご家族にお越し頂きました。中には、お家におられた住民の方が、餅をつく音に誘われて来られてつきたてのお餅を召し上がっていました。

喜多野デイサービスセンター

当日は天候にも恵まれて近隣住民の方々も大勢お越し頂き、こぞって餅つきをして頂きました。つきたてのお餅を職員に加えてご利用者にも協力を頂き、あんこ餅ときなこ餅にしてふるまわれました。



青山デイサービスセンター



新大宮デイサービスセンター



青山では今年初めて青山団地全域の住民の方々にご案内をさせて頂き、生憎の雨模様の天気の影響もありましたが、親子連れや子供さんも参加頂き、つきたてのお餅を味わって頂きました。今後も地域密着を実践していきたいと思ひます。

新大宮はご利用者の方々を対象とした餅つきを例年おこなっており、昨年の教訓を生かして、今年は屋内での餅つきに変更し、ご利用者の方々が間近で見守るなかで実施致しました。昨年もつくった飾り餅を今年も皆でつくり、正月用かざりとしてデイルームに飾り、その後つきたてのお餅を皆で味わいました。

